

# 森泉荘だより

第 3 号

S. 63. 8. 26

## 「老」と「若」との交流

庄司 善男

広い敷地内に建てられた、ここ森泉荘は、多目的ホールに接して、ガラスで仕切られた各所より見える大きな中庭には、天窓から十分な日光と暖房により、冬季でも、緑と草花が絶えない憩いの場所を中心に、男一三名、女三七名のお年寄りが、毎日明るく生活する園であります。

朝六時頃の起床で一日が始まり、七時三〇分の朝食、九時の体操と一応の日課があるものの、利用者個々の時間は

タップリあります。

ある利用者はテレビをみる。ある利用者はカゴ編みしたり紙工作をする。また、ある利用者は草花に散水、そして、機能訓練をかねておしぼりたみや、オムツたたみをしてくれる・・・。

天気の良い日は、車椅子に乗って、今は盛りの花菖蒲を眺めたりそれぞれ自由に楽しく過ごしております。

特に利用者みなさんは、幼い子供さんが大好きです。

先日、前田保育所の園児達が大勢で、外庭に咲いた菖蒲の花見に来たとき（七月五日）童謡や、遊戯の慰問を受けました。園児の歌に合わせて手をたたき、口ずさむ人、目を細めて踊りを見る人、最後に園児とお年寄りが堅い握手をする光景は誠に美しい物がありました。

三世代（親、子、孫）の家庭が珍しくなった昨今、このように「老」と「若」の「心の触れ合い」こそ、これからも大切にしたいものだと思います。

また最近、森泉荘を訪れるかたが多くなったことも有り難いことです。民謡の慰問、カット奉仕、オシメたたみ、タオルの寄贈等々、物心両面にわたり、地域の方々の暖かい援助をいただいております。そして職員は、知識的にも、技術的にも優れた福祉の職業意識を自覚していることが嬉しい。

これからも「明るく楽しい」森泉荘を守っていこう。「手を引っ張り合って・・・」

（森泉荘施設長）

## 富田施設長

勇退

去る、六月三〇日付けで、富田四期前施設長が勇退されました。

昭和五八年四月一日に、森泉荘が開設され、右も左も解らぬ職員が、まがりなりにも現在まで施設業務をやりとげてきたのは、富田前施設長という要があったからにほかなりません。

今、庄司善男新施設長のもと、森泉荘は新たな出発をしました。富田前施設長に「よくやっている」と誉められるような施設にすべく、職員一同頑張っています。

富田前施設長、ご苦労様でした。今後とも、我々職員をご指導ください。

（生活指導員）

# 母から聞いた昔話

相馬 ノヨ

子供の頃に母が聞かせてくれた昔話です。

『昔々、ある小さな村に、お父とお母と息子と三人があつたけど。』

その息子が生まれつき頭の髪の毛が一本もはいないかつた。それで、だんだん年を取って来たので、よそでは、嫁ツコもらうようになってく

るようになってきた。それで、その兄がお母に言ったけど。「おらさも嫁ツコもらうてけれ」と言ふたけど。したども、なかなか嫁ツコに來てける人がなかつた。それで「鼻チブレだ嫁ツコ、それでもよいば來てくれることだ」と言ふたら、兄は「それでもよいから、もらてけれ」と言ふのでもらう事にしたけど。もらうて見たらとても心の

やさしい、何でも言ふことを聞くので、みんな喜んで暮らし事が出来たので有つた。それでだんだん春になって

暖かくなつたので、お母が、兄とアネに言ふた。『お前ど、今日天気よくなつたから二人で山さシバ切るに行つて來てけれ』と言付げだ。それで二人でシバ切りに出掛ける

べと思ふたら、今度急に雨が降つて來たのでいそいで帰ると思ふたら、兄のほおかぶりが脱げてしまったので、アネが初めて兄の頭を見たからべ

つくりして、面白い歌を考ひだ。その歌は、

「雨降りにはシバにからまる濡れ手ぬぎ

それ、その兄がお母に言ったけど。「おらさも嫁ツコもらうてけれ」と言ふたけど。したども、なかなか嫁ツコに來てける人がなかつた。それで「鼻チブレだ嫁ツコ、それでもよいば來てくれることだ」と言ふたら、兄は「それでもよいから、もらてけれ」と言ふのでもらう事にしたけど。もらうて見たらとても心の

今こそ見たれば

でらりハゲなり」

それを聞いた兄はべつくりしてしまつた。それで、兄も考ひだ。それで、「おれも一ツ返してやる」と思ふた。アネには鼻がないから、「春は花

秋は紅葉と

思ひども

ハナなき里は

淋しかるらん」

そうして二人は大笑ひして

家に帰つて來たけど。

家に帰つて來てそのことを

みんな、お父やお母に話して聞かせたら、二人の親だつても、大笑ひしてあつたけど。

大変何でも正直でよく話してくれるし、心のよい嫁ツコだし、大変喜んでみんな仲良く、一生面白く榮ひて暮らしたこのこと、お話しでございました。

それで、どんとハネだど」

(合川町出身・八六歳)

## 今、思うこと

松澤 キクエ

私達の園は、とても楽しい所です。色々な行事が有つて方々に花見に連れて行つてくれたりして……

ホールでは、リハビリ大会して皆で喜びあいます。

あたりは広々として、とても見晴らしのよい所です。今は萱蒲の花が満開で、とてもきれいです。

「でも」今の私は、毎日が

辛い思いです。前のような身体で、自由に歩けたり、口もはつきり言えたら、どんなに楽しいだろうと思つて居ります。

こんな体でのことを思えば本当に涙にくれるばかりです。出來れば一日も早く天国に行きたい一心です。

(比内町出身六二歳)

# 家族の面会に思う

柏木 正人

森泉荘も開設して六年目に入りました。どこの施設でも行なわれていることと思いきや、当施設でも、老人の「収容の場」としてではなく「生活の場」として少しでも生きがいを持てる施設にしようとするてきました。

私は事務の仕事ということから、入所者と接する機会が少ないのですが、自分なりに感じることは、入所者の生きがいとして一番重要なことは家族とのつながりではないかと思えます。

当施設でも毎月の誕生会や花見会、ゲーム大会等々の行事をとり入れ、利用者の楽しみとなつていきます。しかし、子がいて孫がいてという家庭環境は、施設にはとうていつかれるものではありません。

事務室にやってきて、「最近さっぱり家族から連絡がない」と嘆いている入所者も、ひとたび家族が面会に来ると手放して喜んでいるのです。離れて暮らしていても家族とのつながりを心の中で強く求めているのではないかと思うのです。

シルバー・サービスの発展により、様々な介護用品や娯楽用品が出て来て、入所者の生活にも役立つています。これら物質的な面は今後さらに向上すると思えます。しかしそれにもまして入所者の望むものは、家族からの消息だと思えます。それがどんなつまらないことでも入所者にとつてはニュースであり楽しみであるのです。さらにつけくわえるならば、住み馴れた我が

家を離れて、ここ森泉荘に来ているわけですから、友人と合う機会も少なくなつていきます。どうか、ご近所のことなども面会するときや手紙などで

お知らせください。「うちの〇〇は何しやべつてもわからぬもの」と思わず出来るだけ多く話かけていたいただきたいものだと思つていきます。

(森泉荘・事務員)

## 森泉荘・なるほどコーナー

森泉荘の様々なことをこのコーナーでお知らせしたいと思います。

### ★年齢別人員★

年齢	男	女	合計
65歳未満	1	3	4
65～69	0	5	5
70～74	3	9	12
75～79	3	9	12
80～84	2	5	7
85～89	4	4	8
90以上	0	2	2
合計	13	37	50
平均	78	76	77

最低年齢 62歳(女)  
最高年齢 91歳(女)  
(昭和六三年七月一日付)

以上のように森泉荘は女性の数が圧倒的に多い施設となつており、最高齢者も女性です。ちなみに、男性の最高齢者は86歳です。

市町村別にみますと、当地森吉町が二三名と最も多く、ついで鷹巣町七名、阿仁町六名、合川町・大館市各三名、比内町・田代町各二名、上小阿仁村・二ツ井町・琴丘町・八竜町が各一名となつています。

今回は、年齢別構成と出身市町村についてお知らせ致しました。何かご質問がありましたら遠慮なくお知らせ下さい。

(生活指導員・松橋)

# 森泉荘職員紹介とお願い

森泉荘の職員配置と寮母の担当についてご紹介いたします。(七月一日現在)

寮母	：吉田チヨ
寮母主任	：田中トシ子
調理主任	：田中トシ子
調理員	：三浦秀子
同	：三浦ミワ子
同	：森川友子
施設長	：庄司善男
事務員	：柏木正人
同	：長岐真利子
管理	：三浦馨
看護主任	：庄司郁子
看護婦	：千貝徳子
寮母父	：(担当別)

## ◎ 新入所者紹介 ◎

昭和六二年一二月以降、昭和六三年六月末までの間に入所されました、新しい仲間をご紹介します。(入所順)

千葉	キツヨさん(七三)	鈴木	留吉さん(七四)
佐藤	キ又さん(六四)	木村	トミさん(七六)
松橋	宇市さん(八六)	工藤	イツさん(六九)
	合川町		森吉町
	鷹巣町		森吉町
	石川	又エさん(七四)	上小阿仁村
	松澤	キクエさん(六二)	比内町
	藤嶋	勝三郎さん(八〇)	鷹巣町

寮母主任	：吉田チヨ
1・ナンテン	：九嶋智子
2・コメツガ	：庄司真喜子
3・ウメ	：柴田信行
4・ヤマユリ	：鈴木美香
5・モロピ	：土佐和子
6・ヤマブキ	：三浦京子
7・コブシ	：玉造鈴子
8・リンドウ	：庄司綾子
9・サザンカ	：羽場星子
10・シヤクナゲ	：小田島美樹
11・サクラ	：庄司京子
12・サツキ	：庄司明美
13・タケ	：田中洋子
14・マツ	：吉田チヨ
15・永井	：直人

洗 濯：柴田 キエ  
生活指導員：松橋 照己

以上の職員で利用者の皆さんのお世話を直接、間接におこなっています。また、業務を行なう上で必要な人員というのがありますので、産休とか病氣療養とかがあれば、その期間だけ代替え職員やパート等をお願いして、利用者の皆さんにご迷惑をおかけしないようにしております。

これだけの職員が毎日出勤しているわけではありません。交替で休みも有りますし、夜勤、夜勤明けなどで寮母の数が最も多くて一〇名くらいです。そのため、行事の時などボランティアや慰問の方が来てくれればいつも考えています。

外へ出る機会の少ないお年寄りの皆さんです。それぞれの地区の芸能も紹介したい。また、話相手にもなって欲しいと考えております。

どうか、皆様のご協力をお願いいたします。

# 川柳三題

庄司善男（施設長）

- ・おいしいぞ 一声かけて 口あける
- ・今日よりも 明日に期待の リハビリス
- ・コロンブスの 卵よりは 小さな夢を見る

## 『森泉荘日記』

昭和三年

- 《二月 一日》 「森泉荘だより」第二号発行。
- 《二月 二日》 夜間想定の非常時通報訓練実施。
- 《二月 八日》 美容師組合（阿仁部）に選るカット奉仕。「よい正月を迎えられ」と大喜び。
- 《二月 九日》 クリスマスツリー飾り付け。木は「北秋田地方林業後継者連絡協議会より寄贈。

- 《二月二二日》 誕生会、年忘れ大会実施。利用者、職員共々ゲームを楽しみ、サンタクロース（施設長）よりプレゼントを貰い、童心に返って楽しむ。
- 《二月二三日》 長岐扶美子（鷹巣町在住、鷹巣高校三年）さん二五日までボランティア。利用者のお世話を頑張る。
- 《二月二五日》 もちつき大会。三升をつき、お供え二五重ねをつくる。
- 《二月三一日》 正月帰省開始。

昭和三年

- 《一月 四日》 新年挨拶会。昼食時間を利用。
- 《一月 七日》 七草粥。色彩りもよく、評判がよい。
- 《一月二六日》 誕生会。大相撲九州場所星取り大会表彰。
- 《二月 二日》 優勝国塚半左衛門さん。節分行事。本年から鬼二頭（？）に増える。豆も大豆にしたため、撒きやすいようだった。
- 《二月二三日》 誕生会。大相撲初場所星取り大会表彰。優勝、清水ミチエさん
- 《三月 四日》 雛祭り。桜もち、白酒を楽しむ。折り雛は、寮母の手を借りて完成。内裏に扮しての写真撮影は照れくさそう。
- 《三月一八日》 第一二回ゲーム大会実施される。
- 《三月二九日》 誕生会実施。誕生者の最も多い月であり、家族もたくさん来荘して下さって、にぎやかに行なうことができた。
- 《四月二六日》 誕生会実施。
- 《五月 七日》 お花見ドライブ。鷹巣町中央公園へ。松栄の桜のトンネルに拍手喝采。
- 《五月一六日》 春の避難訓練実施。鷹巣阿仁広域消防署、森吉分署の指導を受ける。
- 《五月一八日》 森泉荘開設五周年記念行事実施。
- 《五月二三日》 誕生会実施。
- 《六月二二日》 胸部X線撮影実施。（起立可能者）立てない人は後日病院で実施。
- 《六月二三日》 第一三回ゲーム大会実施。
- 《六月二八日》 誕生会。大相撲夏場所星取り大会表彰。優勝、土橋よしゑさん。

厚く御礼申し上げます

昭和六十二年一月二月

昭和六三年六月

奉仕

慰問

二月 八日 美容師組合

阿仁部

二月二三日 長岐扶美子

(二十五日)

六月二七日 金沢恵美子他四名

善意

白沢 イト

北秋田地方林業後継者連絡協議会

佐藤アキエ(マツサージ)

日本たばこ産業株式会社

九島 喜代治

石川 作之助

篠内 史子

比内町社会福祉協議会

▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽  
森合 テツ  
国塚 重石衛門  
前田更生保護婦人会  
後藤 友治  
佐藤 クニ  
伊藤 鉄治  
柴田 淳蔵  
板垣 昭二  
川 急便  
佐藤 通子  
九島 ミエ  
富田 四朗

敬称は略させて  
いただきました。

# 夏の帰省について

今年もお盆の時期が近づいてまいりました。この「森泉荘だより」とともに、「帰省確認葉書」を同封しております。お手数でも8月6日までに届くよう必要事項をご記入のうえ、森泉荘宛ご返送ください。

お盆期間中に都合の悪い方は期間外でも施設としては対応できますので、ご家庭でご家族と過ごされる時間を持っていただきたいものだと考えております。

葉書の書き方ですが、午前中でしたら昼食前というようにお書きください。

帰省・帰荘にあたってはできるだけ、午前9時から午後5時30分までの間においでください。どうしてもこれ以外の時間になる場合は、葉書の「備考」欄に書くか電話でご連絡ください。

☎ 0186-75-3406

本行事予定

七月 七夕・菖蒲園ドライブ

ブ・相撲星取り大会

誕生会

八月 サマーシヨートボラ

ンティア・花火大会

お盆帰省・誕生会

九月 敬老会・十五夜・

相撲星取り大会・

誕生会

一〇月 紅葉狩りドライブ・

避難訓練・誕生会

十一月 ゲーム大会・誕生会

相撲星取り大会

## 編集後記



▽第三号をお送りいたします。  
▽昨日(二一日)までの涼しさとは違って変わって今日は暑い暑い。どうか風邪などめしませんように。  
▽施設長が代わり新入所者も九名と(五〇名定員は変わりません)施設の中も大分様変わりしました。  
▽面会の時など、職員にも気軽に声をおかけください。担当者名はベツトについています。